

教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。

学年の目標

・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 ・社会的な事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 ・社会的な事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

月	内容のまとめ	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	中世の日本	武士の政権と成立	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、中世の文化の特色などを、東アジア世界との交流を背景に理解している。 ・中世の政治の展開、経済の発達と社会の変化、文化の広がりに関する諸資料を収集し、様々な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表にまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・モンゴルの襲来、明や朝鮮との関わりなど東アジア世界との交流を、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、東アジア世界との交流に関する課題を意欲的に追究している。 ・日本の伝統文化に対する関心を高め、今日に残る中世の文化や文化財を尊重しようとしている。
2	中世の日本	ユーラシアの動きと武士の政治の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、中世の文化の特色などを、東アジア世界との交流を背景に理解している。 ・中世の政治の展開、経済の発達と社会の変化、文化の広がりに関する諸資料を収集し、様々な情報を適切に選択して、読み取ったり、図表にまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・モンゴルの襲来、明や朝鮮との関わりなど東アジア世界との交流を、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・武家政権の成立と武家社会の発展、諸産業の発達と民衆の成長、東アジア世界との交流に関する課題を意欲的に追究している。 ・日本の伝統文化に対する関心を高め、今日に残る中世の文化や文化財を尊重しようとしている。
3	近世の日本	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人来航の背景とその影響について理解している。 ・織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係について理解している。 ・武将や豪商などの生活文化の展開について理解している。 ・ヨーロッパ人の来航とその背景、織田・豊臣による統一事業と当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開に関する図版、史料、年表、地図などの様々な資料を収集するとともに、情報を適切に選択して読み取ったり、図表にまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人来航の背景とその影響から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・武将や豪商などの生活文化の展開から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人来航の背景とその影響に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・織田・豊臣の時期の政治や社会の大きな変化と対外関係に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・武将や豪商などの生活文化の展開に関する課題を主体的に追究、解決しようとしている。
評価方法			定期テスト、単元テスト	定期テスト、レポート、発表、グループ協議	グループ協議、発表、自由研究（レポート）

学習の進め方

〈グループ学習〉
 ・共有課題をしっかりと話し合い、そのうえでジャンプ課題に取り組む。
 ・ジャンプ課題から理解した内容を、グループ内で交流できる。
 ・ノートに振り返りがまとめられる。
 〈家庭学習・テスト勉強〉
 ・社会的な事象に関心を持ち、授業で学習した内容との関連を見出す。
 ・ノートにまとめた振り返りを確認する。
 ・ワークで学習した範囲を復習する。
 ・単元のまとめテストにしっかりと取り組む。
 ・単元テストも定期テストの範囲となるので、テスト前に復習しておく。